



邑南町鱒淵 井村造林地

発行 邑智郡森林組合
〒696-0003 邑智郡川本町大字因原66番地
TEL0855-72-0277(代) FAX0855-72-0624
E-mail: shinrin@mx.miracle.ne.jp
URL <http://www.oochi-shinrin.or.jp/>

第32回通常総代会開催	2p～4p
邑智郡森林組合組織図	5p
新人紹介	6p
退職のお知らせ・人事異動	6p
安全祈願祭・安全衛生スローガン	
永年勤続表彰	6p
島根県立農林大学校・林業科 学生募集	7p
事務職員・現業職員 募集のお知らせ	8p
ユースエール企業認定	8p
森林組合 購買品のご紹介	8p

第32回 通常総代会開催



令和2年5月29日、川本町林業振興センター2階会議室(当組合本所)において、第32回通常総代会を開催いたしました。新型コロナウイルス感染予防のため、来賓の出席をご遠慮いただき、また、総代の皆様には書面による議決権行使にご協力いただき、ありがとうございました。

当日は、総代定数210名(欠員3名)のうち195名(うち書面議決書193名)の出席により開催し、議長に邑南町の藤原光三氏を選任し、全議案とも原案どおり可決承認されました。

令和元年度 事業報告総括事項

令和元年度の事業は、主伐・間伐作業道を開設し木材を搬出、木材市場や合板工場、製材工場向けの出荷に取り組みました。また、燃料用に林地残材の搬出を行い、チップを木質バイオマス発電所に供給しました。

課題の現場労務不足解消に努めましたが、増員には至りませんでした。しかし、島根県立農林大学校に1名の推薦を行うことができました。また、将来の担い手となる地元高校生に対する活動では、3校の進学・就職担当職員と県央管内の森林組合や林業事業体との意見交換を行い、林業という職種のPRと高校生の島根県立農林大学校林業科と邑智郡森林組合の伐採現場の視察見学が実現し、研修や実際の業務内容を紹介できたことは大きな進展でした。その他に、企業紹介の場にも出向きました。

島根林業魅力向上プログラム計画に従い、「しまね林業士」の資格取得や処遇改善と定年齢の引き上げを行いました。令和元年度の事業総収益は11億6千万円、前年度対比98%、事業総利益1億6千6百万円となり、前年並みとなりました。原木生産は冬季積雪の影響も少なく順調に行われ、製紙及び燃料チップは原材料の確保と水分調整の

結果、利益を昨年以上としました。菌床品やオガコ品は設備の減価償却で増収減益、森林整備は取り扱い・利益とも増収しました。

労働安全衛生活動では、安全衛生大会や祈願祭を行い、1年間の労働災害ゼロを目指しましたが、結果はヒューマンエラーが起因の事故が4件発生しました。このエラーを完全にゼロにはできませんが、難しい作業ほど十分な検討と過信・油断や根拠のない安心を持たないことが必要です。安全衛生委員会が行う安全パトロールへ役員も参加し、事故の原因と対策について意見交換をしました。

事業推進は、事業計画対比で販売部門102%、加工部門96%、森林整備部門110%、総事業取扱額104%となりました。その結果、当期剰余金1,299万円、繰越剰余金3,699万円を合わせて当期末処分剰余金は1,668万円となりました。未処分剰余金は、老朽化が進む各施設・高性能林業機械等の整備に積立を行い、持続的な事業経営の安定を図る目的とした処分とさせていただきます。ご理解をお願いいたします。

組合員の皆様方のご協力とご支援、関係当局や林業関係機関各位のご指導・ご鞭撻の賜物と深く感謝するとともに厚く御礼申し上げます。

(単位:円)

科 目	積 算 内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金			16,685,506
II 剰余金処分額			
1 法定準備金	当期剰余金の20%以上	3,000,000	
2 任意積立金		10,308,469	13,308,469
III 次期繰越剰余金			3,377,037

脚注 1. 次期繰越剰余金中、教育情報資金は700,000円である。
2. 任意積立金の種類は、間伐推進事業積立金308,469円、機械・施設整備積立金10,000,000円である。

令和元年度
剰余金処分

損 益 計 算 書

(単位：円)

科 目	小 計	合 計
I 事業総損益		
1 事業総収益	1,160,886,275	
2 事業総費用	993,950,242	
事業総利益		166,936,033
II 事業損益		
1 人件費	142,390,242	
2 旅費・交通費	800,080	
3 事務費	6,733,520	
4 業務費	2,649,489	
5 諸税負担金	5,611,893	
6 施設費	5,942,834	
7 雑 費	1,917,266	
事業管理費計		166,045,324
事業利益		890,709
III 経常損益		
1 事業外収益	20,985,222	
2 事業外費用	7,714,254	
事業外損益		13,270,968
経常利益		14,161,677
IV 特別損益		
1 特別利益	10,095,801	
2 特別損失	10,356,832	
特別損益		△261,031
税引前当期純利益		13,900,646
法人税、住民税及び事業税		904,500
法人税等調整額		
当期剰余金		12,996,146
前期繰越剰余金		3,689,360
当期末処分剰余金		16,685,506

事業状況

販売部門

- 一、森林経営計画に沿って、原木生産促進事業や島根合板・製材・集成材生産向上・品目転換促進対策交付金事業等で木材生産増に努めた。
- 一、森林経営計画の更新は必要な団地に絞り、計画に沿って施策提案と事業を実施した。
- 一、森林経営計画内の施業集約化を林道周辺を中心に実施し、木材生産の効率化に努めた。
- 一、素材の種類、大きさ、品質等に

加工部門

- 一、チップ機械の点検整備を実施、良品質のチップ生産を行い、品質向上を維持した。
- 一、原材料確保に努め、製紙及び燃料チップ納入数量の遵守と材料の含水率低減に努め、歩留まりの向上を図った。
- 一、JAS認定「ゆめみどり」の営業を純鉄の販売に併せて行い、バラ売りの散布等にも応えた。
- 一、伐採業者との連携を図り循環型林業を進めたが、時期等が合わず、一貫作業は少数であった。
- 一、搬出のための路網開設に努め、現場条件に合った作業機械の配置を適時実施した。

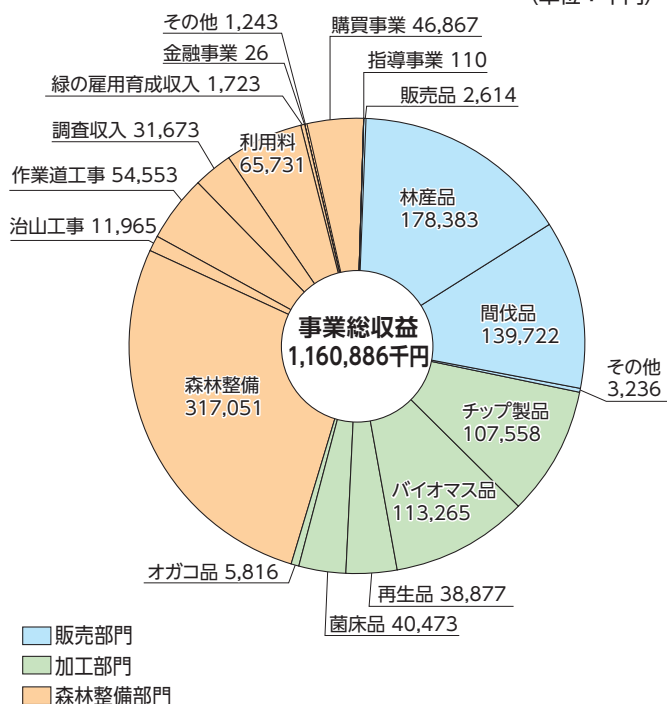
- 一、島根おちち菌床しいたけ生産組合と連携し、「美味しまね認証」を取得した。
- 一、菌床しいたけの品質向上を図るための巡回指導を(株)北研やJAしまねと行った。
- 一、オガコ生産用機械の更新を図った。最適な原木の確保を行い、菌床櫛木の増産に対応した。

森林整備部門

- 一、手入れの遅れた人工林地を「県民再生の森事業」を活用して間伐率30%以上の間伐を実施し、林地の再生に努めた。
- 一、伐採跡地の森林再生を行い、循環型林業を推進した。
- 一、低コスト造林に努め、組合員の負担軽減に応じ、「悠邑森創り奨励金」を活用した。
- 一、山行苗の優良苗の生産に努め、需要に応えることができた。
- 一、広葉樹伐採跡地の保安林について分収造林契約に努め、小面積や人工林伐採跡地は補助造林で植栽に努めた。

- 一、苗木、林業用機械・器具、資材物資など、良質で安価な物資の斡旋とアフターケアに努めた。
- 一、間伐の見積時に、森林保険の説明・加入促進を行い、期間終了となる山林については、更新を奨めた。
- 一、地籍調査事業の応札で事業を確保し、地元との協力を得たことで期限内に事業を完了することができた。

(単位：千円)



令和2年度事業計画

運営の基本方針

民有林の本格的な利用期が到来し、植え付けから伐採まで計画的に管理ができる森林組合の役割は増えています。一方で、森林所有者の不明森林が増えています。政府は森林組合法の改正を閣議決定し、森林組合の体質強化を図り、正組合員になる条件を変更し、組合員の拡大や若返り、女性の参画を図ることで森林経営の関心を高め、所有者不明森林の増大を防ぐことや販売事業の一層の促進と公益的機能の維持増進を図りつつ、林業所得の増大に最大の配慮を求める旨を明記しました。

邑智郡森林組合でも、地区外在住組合員の相続や住所変更など、手続きが90日以内に行われない例もあるため、定款の変更などによる対応が必要となつていきます。組合員からの情報提供が最も重要なものとなっておりますので、一層のご協力をお願いいたします。

林野庁の木材需要予想でも、新型コロナウイルスの影響で、令和2年度の新設住宅着工戸数は減少を予想しており、実際に景気は後退に向かい、合板工場や大型製材工場では既に減産を始めています。山側では積極的に丸太の生産を伸ばしているためバランスが崩れ、市場の滞留が進み、丸太の価格低下が懸念されます。

所有者不明や手入れ不足の荒廃した山林が増え林地崩壊の恐れが増している

中、自治体の森林環境譲与税をどのように活かせるか、各協議会に森林組合も協力します。伐採跡地の再造林や森林保全のための保育事業などを確実に実行するため、事務及び現業職員、現場技術員の雇用確保が重要となります。

林業における労働災害発生率は、他産業に比して高い水準であることから、今年度も労働安全衛生規則に基づき、労働基準監督署の指導と共に、安全衛生指導の徹底と機械による労働負担軽減化や安全保護具の着用率100%を目指し、働きやすい環境整備に努めます。労働災害防止には、理事及び管理者の安全に対する考えを高めること、作業員自身の安全意識を向上させることに最も重点をおき、安全指導・安全教育・研修の充実に努めます。そのため、何よりも自分を知り、現状を理解し、目標を立て、心と技術の成長に努めていくことが大切であると思います。能力評価制度の導入を行います。他人の評価、自分自身の評価を経て、自分の能力を高める手段として取り入れます。

本年度も基本となる緑豊かな森林資源の整備、技術・資源の次世代継承に努めますので、林業関係機関並びに組合員のご支援・ご理解を一層賜りますようお願い申し上げます。

諸手数料の徴収及びその料率

項 目	説 明 (料 率)	徴収方法
伐採届取扱手数料	1件当たり200円	その都度
林産物の受託販売手数料	売上額の100分の4.76	精算時
林産物の受託生産販売手数料	売上額の100分の9.52	//
森林整備補助金取扱手数料	造林補助金額の100分の9.52	交付時
受託森林整備手数料	事業費の100分の21.90	精算時
造林作業路開設手数料	直接工事費の100分の13.33	//
山林調査手数料	事業費の100分の9.52	その都度
森林保険関係手数料	保険金の100分の9.52	//
山林斡旋手数料	売買金額の100分の5 300万円以下の金額に対して100分の5 300万円を超え1,000万円以下の金額に対して100分の3 1,000万円を超える金額に対して100分の2	//
諸証明手数料	1件5筆まで1,000円 それを超える場合1筆につき200円	//
転貸資金の取扱手数料	貸付金額の100分の2 貸付時 100分の2 次年度以降 100分の0.5	//
面積測量手数料	事業費の100分の9.52	//
その他	組合長において決定	//

脚注 上記金額及び料率には消費税を含んでおりません。

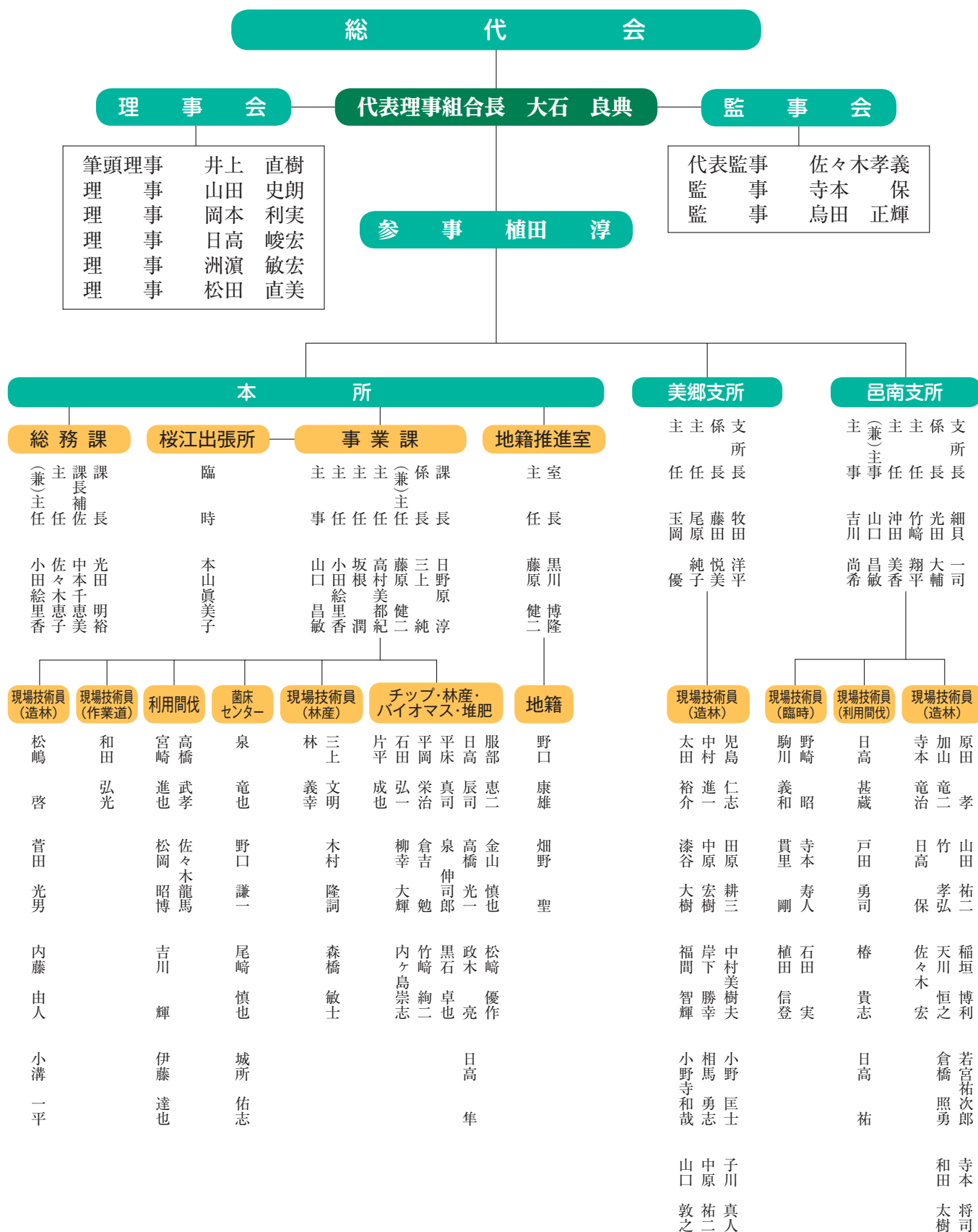
令和2年度 損益計画

(単位：千円)

科 目	小 計	合 計
I 事業総損益		
1 事業総収益	1,103,867	
2 事業総費用	938,278	
事業総利益		165,589
II 事業損益		
1 人件費	141,591	
2 旅費・交通費	815	
3 事務費	6,521	
4 業務費	2,595	
5 諸税負担金	5,457	
6 施設費	5,687	
7 雑 費	1,971	
事業管理費計		164,637
事業利益		952
III 経常損益		
1 事業外収益	16,037	
2 事業外費用	8,110	
事業外損益		7,927
経常利益		8,879
IV 特別損益		
1 特別利益	426	
2 特別損失	0	
特別損益		426
税引前当期純利益		9,305
法人税、住民税及び事業税		905
法人税等調整額		
当期剰余金		8,400
前期繰越剰余金		3,377
当期末処分剰余金		11,777

脚注 前期繰越剰余金のうち教育情報資金は700千円である。

令和2年8月1日現在



地域の林業を担う新しい仲間 現場技術員

2名の新しい仲間が増えました。
どうぞよろしくお願いいたします。



くらはし てる お
倉橋 照勇
(邑南支所)
1月6日入組



ねがわ まさと
子川 真人
(美郷支所)
3月1日入組

新人紹介



きじま
城所 佑志
(菌床工場)
5月1日入組

5月1日付けにて入組し、菌床工場の配属となりました。きどころです。4月に東京から家族で移住してきたこともあり、公私ともに落ち着かない日々を過ごしています。1日も早く慣れるよう努めますので、よろしくお願いいたします。



きつかわ
吉川 尚希
(邑南支所)
4月1日入組

4月から入組し、邑南支所の配属となりました。吉川です。前職とは仕事の内容が全然違うのでご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

退職のお知らせ

令和2年6月30日付(再雇用契約期間満了)

邑南支所支所長 **佐 貫 重 永 氏**

令和2年7月31日付

邑南支所主事 **橋 田 卓 也 氏**

人事異動

() 内は旧職名

令和2年7月1日付

邑南支所支所長(事業課課長)

細 貝 一 司

事業課課長(美郷支所支所長)

日 野 原 淳

地籍推進室 室長(事業課課長補佐)

黒 川 博 隆

美郷支所支所長(美郷支所係長)

牧 田 洋 平

地籍推進室 兼 事業課主任(事業課主任)

藤 原 健 二

事業課主任(美郷支所主任)

坂 根 潤

事業課 兼 邑南支所主事(事業課主事)

山 口 昌 敏

※令和2年7月1日付で地籍推進室を新設しました。

その他、組織の改編に併せて人事異動を行いました。

た。5ページの組織図でご確認ください。



安全祈願祭開催



去る6月26日、コロナ禍による感染予防のため、代表者7名が邑南町中野の賀茂神社において、安全祈願祭を開催しました。全従業員で行う安全衛生大会は中止しましたが、今年度の安全衛生スローガンを次に掲げ、全従業員一丸となって無災害を目指します。

安全衛生スローガン

伝えよう技術と知識と安全意識

守りぬこうルールと手順とみんなの命

(応募者数153点)

和田 弘光 (本所)

永年勤続表彰

【20年表彰】

寺本 竜治(邑南支所)
寺本 将司(邑南支所)

【10年表彰】

三上 純(本所)
光田 大輔(邑南支所)
金山 慎也(チップ工場)
松崎 優作(チップ工場)
野口 康雄(本所)
和田 弘光(本所)
小野寺和哉(美郷支所)

島根県立農林大学校・林業科 学生募集

～林業の未来を切り開く“勇者20名”大募集～ 島根県立農林大学校

農林大学校林業科(飯南キャンパス)では、2年間の就学中に、林業に必要な基本知識や技術を学び、各種の資格を取得することができます。

また、卒業生の多くは、県が認定する県内各地の林業事業体(約50団体)からの求人を受け、出身地等で就職しています。

令和3年度募集定員 20名【就学期間：2年】

森林の適切な管理方法や高性能林業機械を使用した木材の伐採・搬出など、森林・林業及び木材産業に関する知識や技術を実習中心のカリキュラムを通じて基礎からしっかりと習得できます。2年次からは「森林技術コース」と「経営管理コース」の何れかを選択し、社会や事業体が求める専門的なスキルを高めます。



在校生(1年生8名・2年生11名)



充実した実習専用の林業機械

林業就業に必要な多くの資格を取得可能

大型特殊自動車免許、フォークリフト運転技能講習、車両系建設機械運転技能講習、玉掛け技能講習、林業架線作業主任者免許講習、機械集材装置運転者業務特別教育、伐木等の業務に係る特別教育等々

令和3年度入学生 募集期間

令和2年9月30日(水)～令和3年3月10日(水)

※詳しくは、農林大学校ホームページ 又は 下記の連絡先までお問い合わせください。

学校案内動画
(YouTube)



所在地

飯石郡飯南町上来島1207 島根県立農林大学校「飯南キャンパス」(島根県中山間地域研究センター内)

学生寮・就学支援

○学生寮を設置

(令和2年度増設予定)

個室、冷暖房・キッチン等完備、
インターネット無料

○無利子貸付金

(林業就業促進資金：上限60万円/年)

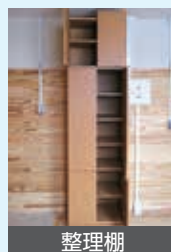
林業に就業すると償還免除の優遇制度あり

○島根県緑の就業準備給付金(最大142万円/年)

卒業後1年以内に林業分野へ就業し、一定期間従事することが条件



エアコン・ベッド・学習机



整理棚



キッチン、IHヒーター

設備が
充実した
学生寮

お 問 い 合 わ せ 先

島根県立農林大学校 林業科

〒690-3405 飯石郡飯南町上来島1207
TEL:0854-76-2100 FAX:0854-76-2103
<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/rinngyouka/>



島根県農林水産部林業課

〒690-8501 松江市殿町1番地
TEL:0852-22-5153 FAX:0852-26-2144
<https://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>



事務職員・現業職員

(令和3年4月1日採用)

募集のお知らせ



職 種	事務職員	現業職員
採用予定人数	2名	2名
仕 事 内 容	森林整備、木材の生産・販売・加工に関する 営業・現場管理など	立木の伐採・搬出・運搬 産業廃棄物処理作業 作業道開設 チップ・オガコ・堆肥製造など
応 募 資 格	18歳～50歳以下 (昭和46年4月2日～平成15年4月1日) 高卒程度の学力を有する者 (令和3年3月卒業見込みを含む) 普通自動車運転免許(取得予定可)	18歳～50歳以下 (昭和46年4月2日～平成15年4月1日) 中卒以上 普通自動車運転免許(取得予定可) (大型免許・大型特殊免許あれば尚よし)
応募受付期間	令和2年8月3日(月)～令和2年10月9日(金)	令和2年8月3日(月)～令和2年9月16日(水)
試 験 日	令和2年10月26日(月)午前9時	令和2年9月30日(水)午前9時
試 験 内 容	筆記試験・作文・面接	
応 募 方 法	組合規定の応募用紙に履歴書(直筆)を添えて応募	

※現業職員内定後、農林大学校への推薦が可能ですのでご相談ください。

◆詳しくは、本所総務課またはハローワーク川本へお問い合わせください。◆

ユースエール企業に認定されました



この度、若者の雇用管理などに優れた中小企業として、厚生労働省より「ユースエール企業」に認定されました。子育て世代が多く、有給休暇を取得しやすいなど、職場環境の改善を行っています。



島根労働局職業安定部 吉田邦宏部長(右)から認定通知書を受け取る植田淳参事(左)

森林組合 購買品のご紹介

※商品は全て税込価格となっております。

お墓周りの除草に!

デゾレートAZ粒剤 (5kg)

2,520円

※お買い求めの際には、印鑑をご持参ください。

《目安》 10a当り5袋

家庭用より分厚く煙が多い。防虫効果大!

パワー森林香

1,420円

パワー森林香専用携帯用防虫器

1,050円

お問い合わせ先

本所(川本) ☎72-0277

美郷支所 ☎75-0032

邑南支所 ☎83-0164

(IP 050-5207-5209)

桜江出張所 ☎92-0064(午前中のみ営業)

チップ工場

☎95-0985

(IP 050-5207-3480)